

夏休みの課題を面白くしてみませんか!! ～課題も DX～

教員にも児童生徒にも楽しい夏休みがもうすぐやって来ます。夏休みの課題といえば、読書感想文や、ワークを進めること、毎日夏休みのしおりを書くことなどが、定番でしょうか。夏休みの課題も、DX の視点から見直し、児童生徒が1人1台端末を活用し、楽しみながら取り組めるものにしてみませんか。

例えば、次のような課題が考えられるのではないのでしょうか。

俳句を詠んで、スライド
1枚に俳句のイメージを
表現させようかな。

学区内で危険な箇所やAEDを
見つけ、地図アプリの位置情報
に写真を投稿させておけば、2学
期の防災学習でつかえるかも。

アサガオの成長を
毎日写真に撮って
記録させようかな。

読書感想文を書くために読
んだ本のイメージを表す音
楽を作らせてみようかな。

調理手順や、家族の
感想を動画でまとめ
させようかな。

地域の魅力を外国人旅行者に
紹介するリーフレットや動画を
英語で作成させてみようかな。

夏休みのしおりをスプレッ
ドシートに記録させて、睡
眠時間や学習時間をグラ
フで表現させようかな。

自分に合った運動を動画サイ
トを参考に計画を立てさせて、実
践、記録させようかな。

※県立高校の美術部の生徒に、課題を考えている先生のイラストを書いてもらいました。


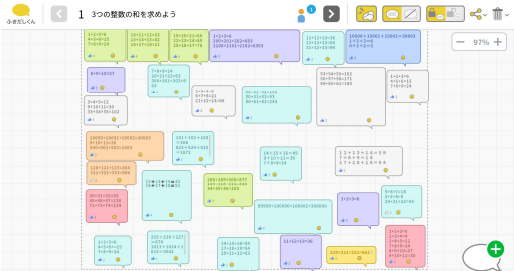
ちょこっと研修!! ～隣の先生とアイデアを出し合おう～

自分一人で考えても、なかなかいい課題のアイデアは浮かんできません。隣の先生とアイデアを出し合ってみましょう。担当教科や学年を超えて意見を交流し合うと、多様な意見が出てきます。1人1台端末を活用することで、夏休み中でも教員と児童生徒がつながったり、児童生徒同士がつながったりした学習が可能になります。

右の2次元コードは、文部科学省の「StuDX Style」へのリンクです。1人1台端末の活用シーンがたくさん紹介されているので、参考にしてみてください。



文部科学省
StuDX Style

学校名	大崎市立岩出山中学校	教科、領域	数学(中学校第2学年)
概要	<p>主な学習活動 ★活動の留意点</p> <p>単元名:式の計算(本時9/15時間)</p> <p>本時は、具体的な数の関係性から数の性質を見出し、その数の性質について文章で説明することを目標としている。今回は、数の性質を見出す際に、令和5年度研究成果物「みやプロGo!」の学習動画「プログラミング的思考の一般化」の思考を視聴させ、生徒へ課題への見通しを持たせた。</p> <p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3つの続いた整数の和には、どんな性質があるかを調べる」という本時の課題を提示する。 ・「みやプロ Go!」の学習動画を視聴させ、プログラミング的思考の一般化の思考について理解させ、条件を満たす数に注目し、決まりを見付けることを意識付ける。 <p>★動画内には問題が用意されているため、動画を止めながら生徒に考えさせることで、一般化の思考を意識させることもできる。</p> <p>【展開・終末】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3つの連続する整数の和」について確認する。 ・付箋ツール「ふきだしくん」を活用し、「3つの連続する和」を複数パターン計算させ、全体で共有する。 <p>★ふきだしくんは、授業・研修会・ワークショップ等で生徒・参加者の意見を一斉に可視化するのを目的としたサービスである。生徒はログインする必要がなく、共有リンクまたは二次元コードから利用することができる。生徒には自分の名前を入力させ、3パターン以上の計算を入力させる。</p> <p>他者のふきだしを見えなくする機能を利用し、最初は個人で入力、生徒全員が入力したことを確認できたら、すべてのふきだしが見られるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の計算結果から、3つの続いた整数の和には、どんな性質があるかを考え、共有する。 ・「3つの続いた整数の和は、3の倍数になる」ということを文章で説明させる。 		
	 <p>【写真1】学習動画の画面</p>		
	 <p>【写真2】生徒が作成したボード</p>		
使用機材 ソフトウェア	<p>生徒使用端末:iPad 使用したアプリケーション等:ふきだしくん</p>		
先生方へ	<p>本時の学習では、プログラミング的思考の中の「一般化」の思考を取り入れ、複数の計算結果から数の性質を見出し、その性質を文字を用いて説明する活動を取り入れました。「みやプロ Go!」には、プログラミング的思考やフローチャートに関する学習動画が7種類あります。課題に取り組ませる際の考え方のヒントとしてぜひ活用してください。</p>		

編集後記

今回のMナビ新聞28号はいかがでしたか。今回は、夏休みの課題を楽しいものにできないかと考えて内容を構成してみました。MナビTVの方も、校務DX、授業DXをテーマに絶賛配信中です。今後も情報教育に関する内容を発信してまいります。次号もお楽しみに!

【第28号担当: 情報教育班 氏家】